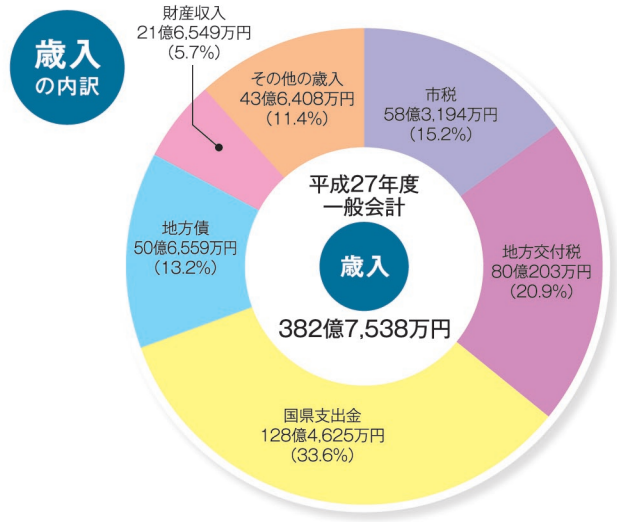
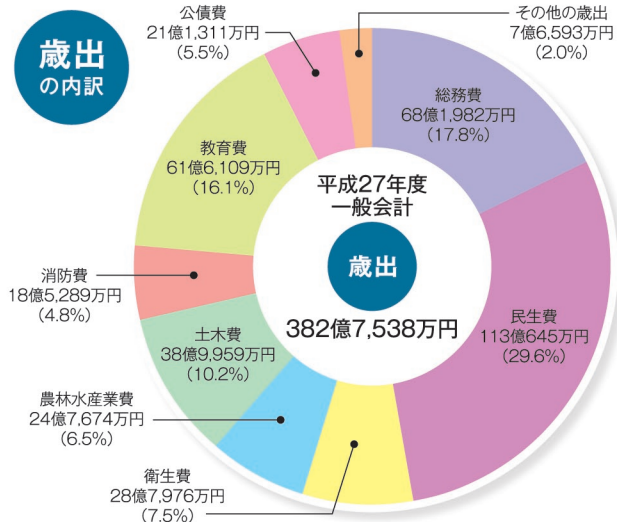


平成27年度 一般会計

当初予算額 **382億7,538万円**

(対前年度比2.3%増、8億5,930万円増)

消防庁舎建設事業や防災情報伝達システム整備事業などの増により、前年度と比べて8億6千万円増額となりました。



・総務費	68億 1,982万円
・民生費	113億 645万円
・衛生費	28億 7,976万円
・農林水産業費	24億 7,674万円
・土木費	38億 9,959万円
・消防費	18億 5,289万円
・教育費	61億 6,109万円
・公債費	21億 1,311万円
・その他	7億 6,593万円

・市税	58億 3,194万円
・地方交付税	80億 203万円
・国県支出金	128億 4,625万円
・地方債	50億 6,559万円
・財産収入	21億 6,549万円
・その他	43億 6,408万円

当初予算に計上された主な事業

- 小中学校施設の耐震化事業 **予算額 33億7,301万円**
児童生徒の学校生活の安全確保のため、また、災害時の地域住民の避難所として、耐震性の低い校舎等の改築を引き続き行います。
- 法人保育所施設整備事業助成費 **予算額 1億2,933万円**
待機児童解消のため、法人保育所の増築等に対する助成を行います。
- 防災情報伝達システム整備事業 **予算額 3億9,573万円**
防災情報伝達システムの整備を行うことにより、市民がいち早く防災情報を取得できるしくみを構築します。
- 消防庁舎建設事業 **予算額 10億8,692万円**
災害時の活動拠点の確保のため、消防庁舎を中心市街地への交通網が整備された高台へ移転し、消防機能の強化を図ります。
- 嵐山展望台周辺整備事業 **予算額 2,290万円**
嵐山地域の観光資源の付加価値を高めるため、景勝地となっている嵐山展望台とその周辺施設の整備を進めるとともに、地元と連携しながら体験観光メニューの開発などを行い、観光振興につなげていきます。

歳出予算を別の視点でみると…

義務的経費

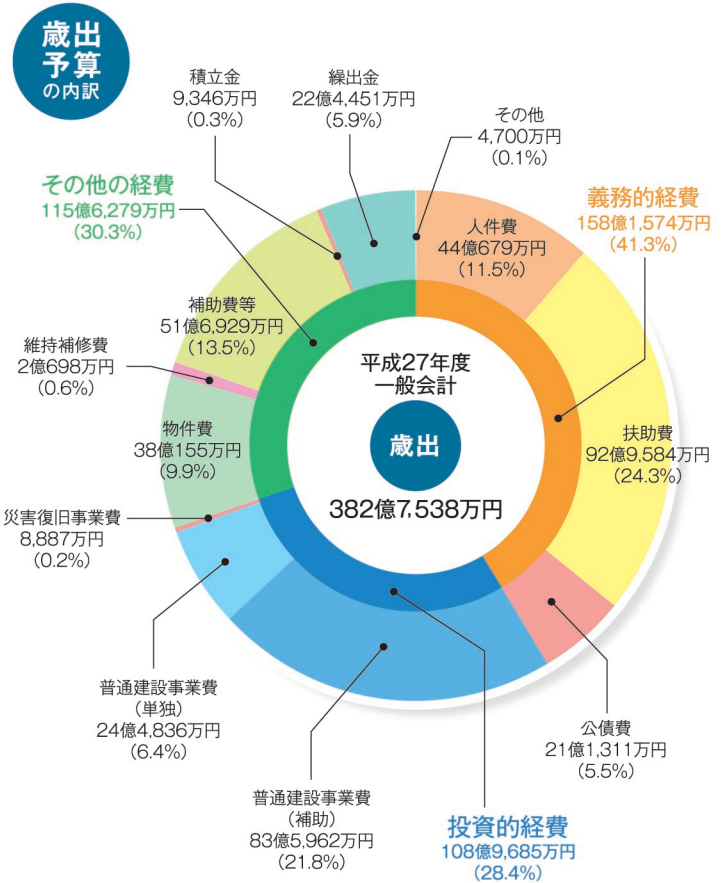
- ・人件費…………… 44億679万円
- ・扶助費…………… 92億9,584万円
- ・公債費…………… 21億1,311万円

投資的経費

- ・普通建設事業
補助事業費…………… 83億5,962万円
単独事業費…………… 24億4,836万円
- ・災害復旧事業費…………… 8,887万円

その他の経費

- ・物件費…………… 38億155万円
- ・維持補修費…………… 2億698万円
- ・補助費等…………… 51億6,929万円
- ・積立金…………… 9,346万円
- ・繰出金…………… 22億4,451万円
- ・その他…………… 4,700万円



名護市の予算を1カ月の家計にたとえると…

※ 予算額100億円=家計10万円

収入

基本給(市税)	58,319円
諸手当(財産収入、使用料、手数料等)	35,695円
親からの助成 (国県支出金)	223,103円
(地方交付税)	
(交付金、譲与税等)	
貯金の取崩し(繰入金)	14,981円
銀行からの借入(地方債)	50,656円

月計 **382,754円**

支出

食費(人件費)	44,068円
医療費など(扶助費)	92,958円
家のローン返済(公債費)	21,131円
家の増改築など(投資的経費)	108,969円
光熱水費(物件費)	38,015円
住宅や家電の修理費(維持補修費)	2,070円
学費、各種会費等(補助費等)	51,693円
子どもへの仕送り(繰出金)	22,445円
その他	1,405円

月計 **382,754円**

特別会計 予算

国民健康保険特別会計	96億9,018万円
介護保険特別会計	45億39万円
公共下水道事業特別会計	14億4,669万円
後期高齢者医療特別会計	3億9,285万円
第三地区土地区画整理事業特別会計	2億3,878万円

水道事業 会計予算

	歳入	歳出
収益的収支	17億9,584万円	16億1,721万円
資本的収支	4億4,565万円	10億3,582万円